

長崎県 有限会社茶友 『本物の日本茶を世界へ』

【主な品目】

【主な輸出先国・地域】

緑茶 (玉緑茶)

EU諸国、ドイツ

【輸出取組の概要】

- ◆ 日本茶への関心の高まる中、クオリティの高い本物の日本茶を展開する
- ◆ 現地の展示会に出展し、セミナーを行い日本茶の魅力を伝える
- ◆ 現地の日本茶ファンと確実に繋がる取り組み

【輸出実績】(平成29年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成29年度	40	0.03	
平成28年度	_	_	11~3月
平成27年度	_	_	

【取り組む際に生じた課題】

- 輸出に際して、残留農薬検査を行うが、日本の他国との基準と異なるため、対応 が複雑になる。 世界基準的な規格であればもっと日本茶の普及は進むと思う
- また、検査にも費用と時間を有する
- どのように日本茶の魅力を伝えるか

【生じた課題への対応】

- 残留農薬検査の実施とフィードバックにより生産体制を確立
- 現地でワークショップ・セミナーを開催
- ホームページをドイツ語、英語で表記

【対応の結果】

- 事業などを活用し残留農薬検査の費用負担を軽減する事が出来たが、事業の 採択期間などもあり、必要な時期に行えない場合もある
- 海外からのオファーが増え、海外より茶園への訪問もあるようになった。言葉の 壁もあり十分な対応が出来ない場合もある

【今後の課題・展望】

• 海外の人に日本茶の魅力を実感していただけるよう、これまで以上に伝える活動 に力を注ぎ、多くの方との関わりを築いていきたいと考えている。



ミュンヘン 展示会の様子



日本茶のワークショップ

【活用した支援・施策】 ナガサキ型新産業創造ファンド事業・ 長崎県農産物等輸出促進補助金事業 【ウェブサイト】 http://chayou.jp/

【連絡先】担当者名:松尾政敏、TEL:0957-47-0611